

-(으)ㄴ/는 터이다

～という状況だ、～するところだ

事情や状況を説明する文語です。터は「場・事情」を意味し、-(으)ㄴ 테니까の테と同じ語です。

■ つけ方

品詞	形	例
動詞	-는 터이다	기다리다 → 기다리는 터이다
過去	-(으)ㄴ 터이다	이렇게 된 터이다
未来	-(으)ㄹ 터이다	갈 터이다
縮約	-(으)ㄹ 테다	갈 테다
関連形	-(으)ㄴ 테니까	3級の項目
分かち書き	터は依存名詞	기다리는 터이다

■ 使い方と注意

事情を説明します。가득이나 바쁜 터에 일이 더 늘었다（ただでさえ忙しい状況なのに仕事がさらに増えた）。

터は「場・事情」を意味する依存名詞です。3級の-(으)ㄴ 테니까の테と同じ語で、そちらは「～するつもりだから」。語源が同じなので合わせて覚えると整理しやすくなります。

-(으)ㄴ 터이다は意志を表します。내가 가고야 말 터이다（私が必ず行く）。縮約形の-(으)ㄹ 테다は今でも使われます。

-(으)ㄴ/는 터에の形で「～という状況で」となり、6級の-(으)ㄴ/는 판에と近い働きをします。

■ 例文

1 서로 오래 알고 지낸 터라 말이 필요 없었다.

互いに長く付き合ってきた間柄なので、言葉は要りませんでした。

2 일이 밀린 터라 참석하지 못했습니다.

仕事がたまっていたので、出席できませんでした。

3 사정을 잘 아는 터이니 길게 설명하지 않겠다.

事情をよく知っている間柄なので、長くは説明しません。

4 이미 결심한 터에 되돌릴 수는 없었다.

すでに決心した後なので、引き返すことはできませんでした。

5 부품을 직접 만드는 터라 납기가 다소 길어집니다.

部品を自分で作っているので、納期がやや長くなります。

6 내일은 기어이 가고야 말 터이다.

明日はどうしても行くつもりです。

■ 紛らわしいもの

-(으)ㄴ 테니까

3級の項目で「するつもりだから」です。同じ 터 から来ています。

갈 테니까（意志の理由） / 갈 터이다（意志の断定）

-(으)ㄴ/는 판에

切迫した状況を示します。터에 と近い働きです。

바쁜 판에 / 바쁜 터에

-(으)려던 참이다

「しようとしていたところ」です。터였다 と近くなります。

가려던 참이었다 / 가려던 터였다

■ まちがえやすい点

✕ 기다리는터이다

○ 기다리는 터이다

터は依存名詞なので分かち書きします。

✕ 좋은 터이다

○ 좋은 터이다

形容詞は -(으)ㄴ 터이다 です。

✕ 친구야, 바쁜 터야.

○ 친구야, 바쁜 상황이야.

日常会話では 터에 の形以外はあまり使いません。